

多文化教養演習：見・聞・知@スペイン(2)

1) 2月中旬～3月初旬：事前語学授業（12時間程度）、事前講義（6時間程度）、学生共同セミナー発表準備（4時間程度）

2) 3月8日（日）～3月22日（日）：短期留学プログラム（於、バルセロナ大学）

仮スケジュール

01日目日本発、スペイン着

02日目09:00-11:00 スペイン語授業

03日目09:00-11:00 スペイン語授業

12:00-13:30 講義「カタルーニャの歴史」

04日目09:00-11:00 スペイン語授業

14:00-16:00 実習（日本語教授研修）

05日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー準備

06日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー準備

07日目09:00-11:30 市内スタディツアー

08日目休日

09日目09:00-11:00 カタルーニャ語授業

12:00-14:00 学生共同セミナー

10日目09:00-10:30 講義「カタルーニャの経済」

11:30-14:00 市内スタディツアー

11日目09:00-11:00 実習（日本語教授研修）

11:30-13:00 講義「カタルーニャの政治」

16:00-18:00 市内スタディツアー

12日目12:00-14:00 学生共同セミナー

16:00-17:00 バルセロナ大学図書館ツアー

13日目10:00-11:30 講義「カタルーニャの文化的・言語的多様性」

12:00-14:00 市内スタディツアー

14日目スペイン発、日本着

3) 3月下旬：報告会（1.5時間、於 京都大学）

【履修要件】

全学共通科目「日本語・日本文化演習」を受講した上での参加を推奨する。スペイン語未修者も歓迎するが、学習効果を最大化するためには、全学共通科目「スペイン語」等の関連科目を受講済みであること、あるいは並行受講することを強く推奨する。

【成績評価の方法・観点】

事前学習への参加状況（15%）、派遣先大学における評価（60%）、帰国後の報告会および報告書（25%）による。

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

多文化教養演習 : 見・聞・知@スペイン(3)

[授業外学修（予習・復習）等]

- 現地文化、現地社会に関する文献を読むこと。
- 現地で受講する講義で指定される文献を読んでおくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

- バルセロナ大学側プログラム実施責任者 バルセロナ大学経済経営学部教授 Pelegrin Angels
- 保険（学研災付帯海外留学保険）へ加入する必要があります。
- 費用等の詳細についてはオリエンテーションで説明します。
- 全体を通じてわからないことやトラブルがあった場合、能動的に問題解決に取り組む姿勢が不可欠です。
- 本科目は採点報告日（2月中旬）以降に実施するため成績報告が遅れます。

[主要授業科目（学部・学科名）]